

地域医療連携だより

# きずな



## 当院の取り組みについて

### J-CIMELS の講習会を開催しました 8/18(日) (日本母体救命システム普及協議会)

J-CIMELS（日本母体救命システム普及協議会）とは、妊産婦死亡数のさらなる減少を目指し、あらゆる職種の周産期医療関係者に標準的な母体救命法を普及させることを目的として設立された協議会です。

8月18日（日）に、ハシイ産婦人科 院長 橋井 康二 先生と 全身管理医の境野 高資 先生を講師としてお招きし、J-CIMELS（日本母体救命システム普及協議会）のベーシックコースとインストラクター養成コースを開催しました。（小田原市立病院 産婦人科 榎本 紀美子 先生、救急科 福嶋 友一 先生も講師を担当しました。）



(写真) 実習の様子

当日は、日頃から周産期医療に従事する院内および院外の医師、助産師、看護師（計24人）が受講し、ベーシックコースで「母体急変への気づき」や「母体急変時の対応方法」について、インストラクター養成コースで「インストラクターとしての指導の方法やコツ」について学びました。

参加者からは「急変時の対応を改めて学ぶ良い機会になりました。」「本日学んだことを今後の業務に活かすとともに、他の職員にも共有していきたい。」といった感想が寄せられました。

本講習会につきましては、関係者間でのさらなる連携強化を図るとともに、母体救命におけるスタッフ間の協働および実践教育の普及のために、今後とも定期的な開催を目指してまいります。

### ピンクリボンフェスティバルに参加しました 10/12(土)

“ピンクリボンフェスティバル”とは小田原の市民団体「ピンクリボンぷらすODAWARA」によって開催された、乳がん検診の受診を呼びかけるための市民向けイベントです。



10月12日（土）にHaRuNe小田原(ハルネ小田原)にて (写真) 人形劇の人形「ピンクリボンフェスティバル」が開催され、当院から看護師2名が参加しました。

小田原市立病院のブースでは、医療用ウィッグや刺激の少ないネイル体験を実施しました。加えて、小田原市高齢介護課と連携し、「乳がん検診に行こう」をテーマに人形劇も行ないました。

また、会場ではがん体験者と小田原医師会会長とのトークセッションやライブステージが行なわれたほか、来場者がその場でがん健診の予約を取得できる臨時の窓口が開設されました。

今後とも地域住民の健康増進のため、行政や市民団体との連携強化を目指してまいります。

# 小田原市立病院 広報誌「エール」に掲載する

## 「連携施設紹介」の原稿を募集します

### 広報誌「エール」とは？

3カ月に1度、地域の医療機関（約400カ所）に配布をしています。

窓口等に配架いただいていることから、各クリニックの患者さんもお覧になられます。

### ＜主な掲載内容＞

- ・各診療科の特集（先進的治療の実施や新しい機器の導入など）
- ・病院全体としての取り組み（新病院建設事業や新システムの導入など）
- ・連携施設紹介（地域の開業医・クリニックの紹介） など



※広報誌エール 表紙

### 「連携施設紹介」の原稿を募集しています！

広報誌「エール」では、最終ページに「連携施設紹介」ページを設け、地域の開業医・クリニック様の紹介をさせていただいております。

現在、次回以降の「連携施設紹介」に掲載する原稿を募集しておりますので、開業医・クリニック等の先生方の中で、原稿の提供にご協力いただける方がいらっしゃいましたら、下記担当者までお気軽にご連絡いただけますと幸いです。

### ＜構成＞

- ・病院名、病院長名、所在地（住所、電話番号、診療時間 など）
- ・紹介文（300～400字程度）  
→病院の歴史、取り組み、地域の医療機関・患者さんに向けてアピールしたいことなど
- ・写真  
→1～2枚まで掲載できます。外観や病院長のお写真に限らず、内装や医療機器などのお写真でも構いません。

＜担当者＞ 地域医療連携室 田中 TEL：0465-34-3175（代表）

### 連携施設紹介 Vol.10



富田医院は小田原市の北東部にあり、最寄り駅は御殿場線の下野牧駅です。近くには曾我梅林があり、大きな富士山が見えるのがなごみ地域です。今年で開業73年目を迎える内科クリニックで、院長は、父から継いだ2代目になります。現在、1歳から101歳までを診療し「一家丸ごと診る」町医者（家庭医）です。小田原市立病院の先生方には、患者さん達が全科において大変お世話になっております。また小田原市の静かな緑豊かな地域には、呼吸器内科・呼吸器外科・放射線科の先生方と一緒に診察の仕事をさせていただいております。また毎年、2-3名の初期研修医の先生方が、それぞれ1週間、当院に地域医療研修に来ており、一緒に診療しながら楽しい研修生活を送らせていただいております。彼らが小田原や平塚など近隣の病院にきて活躍する姿

### 富田医院（内科）

を見ると、とても頼もしい気持ちになる今日この頃です。

地域医療研修の様子

住 所：小田原市曾我町777-6  
電話番号：0465-42-0822  
FAX：0465-41-1689  
診療時間：  
午前：9:00-12:00（受付時間 -11:30）  
午後：9:00-18:00（受付時間 -17:30）  
休診日：土曜日午後・水・日・祝日



職医で開業して35年、人生の半分を過ごしたことになります。東京下町で生まれ育った生粋の江戸っ子で、環境の変化に戸惑いましたが住めば都、山の懐に抱かれ自然と融れ合う日常は素晴らしい日々を過ごされました。場所柄、診療科を問わず取り次ぐ診察を求められる方が多く、何でも屋になり、更にホテルや旅館の宿泊客にも対応してまいりました。時代とともに専門性が求められ、紹介も仕事の一部になっていきます。超高齢化社会を迎え、ご多分に御座る当院でも大部分がお年寄りや高齢者が必要、あるいは具合が悪くなり入院適応の人はいますが、比較的一人一人に時間をかけていただきました。それもコロナ禍で一変し、院内は動線を分けられないので外での診察を余儀なくされ、PCR検査依頼や重症度判定、緊急性の有無など、てんでないでした。病診連携は不可欠

### 尾泉内科医院（内科）

で、とりわけ小田原市立病院には、あらゆる面で数え切れないほどお世話になっています。

尾泉内科医院

住 所：箱根町宮城野622  
電話番号：0460-82-2423  
診療時間：午前9:00-12:00  
午後3:00-6:00  
休診日：金曜、土曜日の午後、日曜、祝日

※「連携施設紹介」ページ



【過去の広報誌「エール」】

## 予約センターからのお願い

### お電話による受診予約は、患者さんからのみ受け付けています

予約センター直通の電話番号は、患者さんからご受診予約を取得いただく際の専用窓口となっております。

なお、医療機関様から受診予約を取得いただく際には、「FAX予約申込書」を下記FAX番号あてに送付いただきますようお願いいたします。（事前予約 FAX番号：0465-34-3180）

ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ：地域医療連携室

【事前予約方法について】

